



長崎から福島へあなたの心に希望のともしびを

心のともしびコンサート

ブラームスとシューマンの調べを国際的に活躍する3名の演奏家がお贈りします



瀬崎明日香
(ヴァイオリン)

シューマン

アラベスク

ハ長調 作品18 (ピアノ)

アダージョとアレグロ
変イ長調 作品70 (チェロ)



島田 彩乃
(ピアノ)



水谷川優子
(チェロ)

ブラームス

ヴァイオリンソナタ
第2番 イ長調 作品100

ピアノトリオ
第2番 ハ長調 作品87

10月2日(木) 開場 18:30 開演 19:00

東電原発事故避難者の子弟(小・中学生)50人を通学校を通して無料招待いたします。

郡山市公会堂

大人 3,000円 小人(小・中・高校生) 2,000円

(当日券は各500円割増) 未就学児の入場はご遠慮下さい

前売券取扱: 十字屋楽器店、ノア楽器、ヤマハミュージックリテイリング郡山店、うすい百貨店プレイガイド、郡山市民文化センター
購入および入場時に生徒手帳の提示をお願いする場合がございます。

主催: 「心のともしびコンサート」実行委員会

協賛: (株)東邦銀行、(公益)湯浅報恩会、福島テレビ(株)

後援: 福島県、郡山市、郡山市教育委員会、福島県芸術文化団体連合会、郡山市文化団体連絡協議会、福島民友新聞社、
福島民報社、NHK福島放送局、福島中央テレビ、長崎大学、長崎市、長崎県音楽連盟、長崎新聞社

お問い合わせ: 事務局 TEL 090-8259-5059(春山)

心のともしびコンサート

出演者紹介

Violin

瀬崎明日香

せざき あすか

東京藝術大学附属高校を経て同大学を首席卒業。文化庁在外派遣研修員としてパリ国立高等音楽院大学院修了。第64回日本音楽コンクール第1位、L.モーツァルト、ヴィエニャフスキ国際コンクール上位入賞、トリエステ国際室内楽コンクール最高位受賞、フォーバル・ストラディヴァリウスコンクール優勝。

欧州、日本全国各地でソロ、室内楽、オーケストラとの共演等で活動を展開。都民芸術フェスティバル、パリ・プーランク国際週間等に出演。コンミスを務める“コバケンとその仲間達オーケストラ”の活動は全国に広がり、東日本大震災で被災した東北の多くの子ども達と共演。昨年末に、会津の漆を混合で塗った漆ヴァイオリンを演奏。

ALMコジマ録音より2枚のCDをリリース。イタリア在住。

Asuka Sezaki

Cello

水谷川優子

みやがわ ゆうこ

桐朋学園女子高等学校音楽科卒業、同大学ディプロマコースを経て、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽院首席卒業、同大学院修士課程修了マギスターの称号を得る。第6回東京国際室内楽コンクール優勝、齋藤秀雄賞、アサヒビール賞、イタリア・カラブリア芸術祭コンクール優勝、ピネローロ国際室内楽コンクール2位、バロックザール賞など多数受賞。ソロCDはそれぞれ「勇気づけ、包んでくれるような暖かい音色」(東京新聞)「心をノックするチェロ」(毎日新聞)と絶賛を博す。ソロと並んで邦楽アーティストとのコラボや様々なアンサンブルでのユニークな演奏活動が高く評価される傍ら、10数年来、少年院やホスピスでの訪問演奏を重ねる。日本とドイツに拠点を置いてワールドワイドに活躍中。

東日本大震災直後より復興支援として数多くのチャリティーコンサートを開催し、被災地での演奏を行っている。

Yuko Miyagawa

Piano

島田 彩乃

しまだ あやの

桐朋女子高等学校音楽科を首席で卒業。パリ国立高等音楽院、同研究課程、エコールノルマル音楽院修了。その後、文化庁海外留学制度研修員としてライブツィヒ音楽大学にて研鑽を積む。これまで国内外数々のコンクールにて優勝、入賞。シドニー交響楽団、ヨハネスブルグ交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団等と共演。CD『ドビュッシー／デュティユー／ラヴェル』をリリース。2011年帰国。ソロのみならず室内楽にも積極的に取り組み、精力的な演奏活動を行うと同時に、上野学園大学講師、コンクール審査など後進の指導にもあたっている。また帰国後も欧州のフェスティバルに招かれリサイタル出演、マスタークラス講師等、海外でも継続して活動を展開中。

東京、仙台でチャリティーコンサートを行い、リサイタル会場でのCD売上全額を「被災地にピアノを送る会」に数回寄付している。

Ayano Shimada

「心のともしびコンサート」実行委員会メンバー

代表：菅家 正瑞 (長崎企業メセナ実行委員会代表・長崎大学名誉教授)
代表代行：春山 秀城 (郡山市文化団体連絡協議会会長・元春山ひふ科院長)
副代表代行：春山 和見 (南美野合奏団団長・寿泉堂香久山病院院長)

長崎企業メセナ実行委員会とは

長崎大学経済学部教授菅家正瑞(現名誉教授、福島県出身)が研究テーマ「企業メセナ」(企業による文化・芸術への支援活動)の実験的実践のため結成した組織。これまで8年間8回のメセナコンサートを実施し、一昨年には福島県中通り地区で学校訪問コンサートを行い、それらの成果は刊行著書に収められている。

平成 26 年 7 月 1 日

東電福島原発事故による避難児童・生徒への

「心の灯火(ともしび)」コンサート

企画書

長崎企業メセナ実行委員会代表

長崎大学名誉教授 菅家 正瑞

1. 趣旨

表記避難児童・生徒に質の高い生の音楽を提供し、音楽の持つ強い力によって彼らの心に「希望の灯火(ともしび)」を明るく照らし、21 世紀の福島県、日本国あるいは世界を担うであろう彼等のメンタル・ケアに少しでも役立つことを目指します。

2. 内容

既に 8 年に渡って実施してきた長崎での企業メセナ(シリーズ「大好きな長崎への音楽のプレゼント」平成 18 年～平成 25 年)と、今回と同様の趣旨で行った「学校訪問コンサート」(平成 24 年 2 月、福島市、二本松市、郡山市)の経験を生かし、避難してきた児童・生徒の様子が世間の記憶から薄れつつある現在、主に今まであまり訪問されてこなかった小・中学校を訪問し、ヴァイオリン、チェロ、ピアノによる演奏を行います。

演奏者は、国際的に演奏活動を行っている次のメンバーです。

(1)ヴァイオリン:瀬崎明日香(せざき あすか)

経歴など詳しくは、<http://asukasezaki.com/>参照)。

(2)チェロ:水谷川優子(みやがわ ゆうこ)

経歴など詳しくは、<http://yukomiyagawa.blog5.fc2.com>参照)。

(3)ピアノ:島田彩乃(しまだ あやの)

経歴など詳しくは、<http://ayanoshimada.online.fr/>参照)。

3. 訪問校と日程(各市教育局と協議の上作成)

1. 9/30(火)午前:移動、東京→郡山(新幹線で約1時間30分)→(乗用車)①郡山市立安積第3小学校→移動(乗用車)、
午後:②須賀川市立仁井田中学校→移動、郡山市(乗用車)、有料コンサート会場下見・打ち合わせ(郡山市泊)。
2. 10/1(水)午前:移動、郡山→会津若松(JRで約1時間20分)→(乗用車)③大熊町立大野・熊町小学校→移動、喜多方市(乗用車)、
午後:④喜多方市立第2中学校、移動、喜多方→会津若松(JRで約30分(会津若松市泊))。
3. 10/2(木)午前:移動、会津若松→磐梯熱海(JRで約1時間10分)、⑤郡山市立熱海小学校→移動、郡山市(乗用車)、夜:⑥有料コンサート(会場:郡山市公会堂)、(郡山市泊)。
4. 10/3(金):移動、郡山→東京。

4. 有料コンサートについて

今回の訪問演奏の主な目的は、避難児童・生徒たちに質の高い音楽を提供することです。その目的に沿う3名の演奏者が各地を訪問しますが、この演奏者たちが一緒にそろって当地で演奏する機会は2度とないかもしれません。そこでこの機会を生かし、多くの避難児童・生徒のいる郡山市において、一般市民の方にもこの演奏者による音楽をお届けしたいと「心の灯火(ともしび)コンサート」を企画しました。所期の趣旨に沿うようにこのコンサートには避難児童・生徒50名を無料招待いたします。招待者50名については郡山市教育委員会と協議の上決定することとします。また、このコンサートを成功裡に実現するため、「心の灯火コンサート実行委員会」を組織し、その下に「心の灯火コンサートを支援する会」を置きます。

- ・会場:郡山市公会堂(移動イス席300~350名)
- ・入場料:大人3,000円(当日券3,500円)、小人(高・中・小学生)2,000円(当日券2,500円)
- ・日時:10月2日(木)、午後6:30開場、7:00開演、9:00終演予定
- ・曲目:【シューマン&ブラームス プログラム】
 - 1.シューマン:アダージョとアレグロ 変イ長調 作品70(Vc&Pf)、10分
 - 2.ブラームス:ヴァイオリンソナタ第2番 イ長調 作品100(Vn&Pf)、25分
~休憩~ 15分
 - 3.シューマン:アラベスク ハ長調 作品18(Pf)、6分
 - 4.ブラームス:ピアノトリオ第2番 ハ長調 作品87(Vn、Vc&Pf)、28分

・「心の灯火コンサート」実行委員会メンバー

委員会代表: 菅家 正瑞(長崎企業メセナ実行委員会代表 長崎大学名誉教授)

代表代行: 春山秀城(郡山市文化団体連絡協議会会長・元春山ひふ科医院院長)

副代表: 春山和見(南美野合奏団団長・寿泉堂香久山病院院長)

事務局: 春山芳子(南美野合奏団事務局)

5. 予算

基本的にはボランティア活動なので諸費用は各人の個人負担となりますが、交通費および宿泊費などについては福島県地銀「東邦銀行」様に支援をお願いしております。また、近隣学校間の移動については関係機関や個人の援助が得られる予定です。さらに、企業、個人、各種団体などからの支援があれば大きな励みとなりますし、場合によっては有料コンサートの料金を下げうるので、可能性ある個人・組織に支援・協力を強く働きかけます。

なお、同行する代表者 菅家の経費も自己負担です。菅家の経歴や研究業績などについては、

http://naosite.lb.nagasaki-u.ac.jp/dspace/bitstream/10069/24900/1/keizai901_305.pdf

を参照。

6. コンサート曲目など

コンサート曲目については有料コンサートの曲目を中心にして小中学校の児童生徒になじみやすい曲目を加えた構成とし、コンサートは演奏者のお話を交えながら進め、最後に児童・生徒による校歌の合唱で締めくくりたいと考えています。演奏時間は各学校の希望に沿いながら、時間割の1コマ(45分または50分)を充てる形をとりたいと思います。

以上(文責: 菅家)